



IRODORI

第142号 平成30年3月 高崎市染料植物園発行 電話027(328)6808

染料植物園だより

企画展「葉画家 群馬直美の葉っぱたち展 えっ！ぼくらは染料植物！」

4月27日(金)～6月10日(日) 染色工芸館



イタヤカエデ



コナラ



クズ

高崎市出身の群馬直美(ぐんま なおみ)は自らを「葉画家(ようがが)」と呼び、テンペラ画技法を用いて、葉っぱを実物大で緻密に描く作品を手がけています。葉っぱ1枚1枚に向き合い、葉っぱの声に耳を傾けるかのように、ありのままの様子を丹念に描いた作品からは、作家の植物に対する温かいまなざしが感じられます。

本展では、群馬直美の作品世界を、当植物園内でも見られる染料植物を描いた作品を中心に紹介します。また、植物の枝葉、樹皮、根などから染めた草木染の資料も展示します。植物の持つ生命力を体感できるでしょう。

□会場 高崎市染料植物園 染色工芸館 (高崎市寺尾町2302-11)

□開館時間 午前9:00～午後4:30(最終入館は午後4:00まで)、土日・祝日は午前9:00～午後6:00(最終入館は午後5:30まで)

□会期中の休館日: 5/1(火)・7(月)・14(月)・21(月)・28(月)、6/4(月)

□入館料: 一般200円(160円)、大高生150円(120円)

* ()内は20名以上の団体割引料金および「高崎市文化事業友の会」料金

* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料。

◆ 葉っぱ割引 ◆ 葉っぱや植物模様の服、スカーフなどを身につけて来館された方は、入館料が団体割引料金になります。

企画展関連事業 アーティストトーク「葉っぱの精神」

葉画家 群馬直美さんに、葉っぱをテーマとした自身の制作についてお話を伺います。

- ・開催日 5月4日(金・祝) みどりの日
- ・時間 午後1時30分～3時
- ・会場 染色工芸館3階多目的室及び展示室
プロジェクターで画像を見ながらお話しいたします。
休憩後、展示室で作品を観賞しながら行きます
- ・定員 40人(先着順) ・費用 無料(入館料がかかります)
- ・申込み 4月21日(土)から電話で染料植物園(Tel.027-328-6808)へ

企画展関連事業「葉っぱワークショップ 葉っぱの命をうつしとる」

植物園内で採集した葉っぱの表面にスタンプインクをつけて、紙にうつしとり、自分だけの作品に仕上げます。

- ・開催日 5月27日(日)
- ・時間 午前の部 午前10時～正午
午後の部 午後1時30分～3時30分
- ・会場 染色工芸館 実習室 ・対象 小学生～大人
- ・定員 各20人(先着順) ・費用 700円
- ・用意するもの シャープペンシル(0.3か0.5でHB)、虫眼鏡、古新聞1日分、ビニール袋
- ・申込み 4月28日(土)から電話で染料植物園(Tel.027-328-6808)へ

企画展関連事業 学芸員によるギャラリートーク

企画展の展示や作品について学芸員による解説を行います。

- ・開催日 4月28日(土)、5月12日(土)、26日(土)
- ・時間 午後1時30分から30分程度
- ・会場 染色工芸館展示室
- ・申込み 不要 ・参加費 無料(入館料がかかります)
- ・問合せ 染料植物園(Tel.027-328-6808)へ

群馬直美プロフィール

高崎市生まれ。1982年東京造形大学絵画科卒業。大学在学中に、新緑の美しさ、葉っぱの生命力に深く癒された経験から「葉っぱ」をテーマとして創作しはじめる。1991年に緻密な描写のできるテンペラ画技法と出会い、現在の作風に至る。著書に『木の葉の美術館』『街路樹 葉っぱの詩』などがある。2011年4月より2013年3月まで『NHK俳句』に「歩いてみよう葉っぱ道(ロード)」を連載。2015年にヤマトギャラリーホール(前橋市)で個展開催。東京都立川市在住。

【テンペラ画】顔料を卵や膠などで練った絵の具で描く、西洋の伝統的な絵画技法。絵の具を薄塗りに重ねて描くので、細かい描写ができます。

《往復はがき・ファクス・メールで申し込み》 応募期間内に下記のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① 「往復はがき」 ② 「ファクス」 (FAX027-328-6818)
・①②は「講習会名・住所・氏名・電話番号」を明記
- ③ 電子メール (senryou@city.takasaki.gunma.jp)
・件名に「講習会名」と「開催日 (連続講座の場合は初日)」を入力し、本文に「住所・氏名・電話番号」を明記。(添付ファイルを付けたものは受付不可)
※ファクス・電子メールの場合は送信元に返信します。
※はがき・ファクス・メールそれぞれ1枚(回)に1人、1講習会の応募です。応募者多数の場合は抽選します。

◇技法講習会

「色彩とデザイン」

今井ひさ子さんを講師に、植物の形や色を組み合わせたデザインで春を表現し、ろうけつ染の技法でスカーフ (80×80 センチ) を染めます。



昨年の講習会

- ・開催日 5/10、17、24、31 各木曜日 4回コース
- ・時 間 10:00～15:00 (昼食は各自用意)
- ・定 員 20人 ・費 用 9,500円
- ・〆 切 4月17日(火)必着

◇技法講習会

「藍染 筒描染 5月コース」

みずむらやよいさんを講師に、5枚セットの麻コースターに、筒描きの技法で「多胡碑」の文字を染める初心者向けの講座です。

- ・開催日 5/12、19、26 各土曜日 3回コース
- ・時 間 10:00～15:00 (昼食は各自用意)
- ・定 員 15人
- ・費 用 10,500円
- ・〆 切 4月17日(火)必着

◇技法講習会

「藍染 筒描染 6月コース」

みずむらやよいさんを講師に、5枚セットの麻コースターに、筒描きの技法で「多胡碑」の文字を染める初心者向けの講座です。

- ・開催日 6/9、16、23 各土曜日 3回コース
- ・時 間 10:00～15:00
- ・定 員 15人 ・費 用 10,500円
- ・〆 切 5月15日(火)必着

◇技法講習会

「草木染・ウールの絛糸を染める」

岡田教子さんを講師に、手くくり絛の技法でウール糸 (約 100 g) を染めます。染料は西洋アカネを使い鉄媒染で赤味の薄茶色を染めます。



糸染め講習の様子

- ・開催日 6月13日(水) 10:00～15:00
- ・定 員 20人 (昼食は各自用意)
- ・費 用 2,500円
- ・〆 切 5月22日(火)必着

○絞り染ワークショップ

「藍染で手ぬぐいを染める」

木綿の手ぬぐいに「三浦絞り」をして、藍で染めます。

- ・開催日 6月3日(日)・7月1日(日)の2日間コース
- ・時 間 10:00～15:00
- ・定 員 8人 ・費 用 3,000円
- ・〆 切 5月15日(火)必着

○染めてみようシリーズ

「藍染体験 木綿のTシャツを染める」

初心者を対象に、菊花絞りで半袖のTシャツを染めます。

- ・日 時 6月24日(日) 10:00～12:30
- ・定 員 12人 ・費 用 4,000円
- ・〆 切 6月5日(火)必着
- ・用意するもの ビニール袋
- ・申込み Tシャツのサイズ(男性用 M、L、LL、女性用 S、M、L、LL のいずれか)を明記のこと

◇特別講習会

「草木染 緑色染」

山崎和樹さんを講師に、センダンの葉を使って絹のストール (60×180 cm) を染めます。1種類の植物から緑色を染める「緑色染」の手法を学びます。

- ・開催日 6月17日(日) 10:00～15:00
- ・定 員 18人 ・費 用 6,000円
- ・〆 切 5月29日(火)必着



〒370-0865

高崎市寺尾町 2302-11

Tel.027-328-6808

高崎市染料植物園

TAKASAKI CITY DYE PLANT BOTANICAL GARDEN
Email:senryou@city.takasaki.gunma.jp

8:30 から受付
《電話で申し込み》 電話 027-328-6808
先着順のためメール・ファクスでの対応はしていません

●春の里山たんけん 3/31(土)から電話受付
「行こう！里山たんけん 新緑の観音山を歩く」

飯野幹雄さんを講師に、木々の花、葉、それを食べる生き物や里山の姿の変化などを観ます。子ども連れでの参加大歓迎です。

- ・日 時 4月29日(日) 10:00～12:00
- ・集 合 染料植物園工芸館前集合
- ・対 象 子ども～大人
- ・定 員 30人 ・参加費 無料
- ・用意するもの 歩きやすい服装

●子どもワークショップ 4/14(土)から電話受付
「お母さんにバンダナを染めよう」

木綿のバンダナを簡単な絞り技法を使って染めます。



アカネで染めたバンダナ

- ・日 時 5月13日(日) 9:30～12:30
- ・対 象 小・中学生
- ・定 員 20人 ・費 用 800円
- ・用意するもの エプロン、汚れてもよい服装

●子どもワークショップ 4/21(土)から電話受付
「自然と友だちになろう ネイチャーゲーム」

はるなネイチャーゲーム会の皆さんと一緒にいろいろなゲームを体験します。新緑の園内で自然の不思議さや

楽しさを発見しよう。

- ・開催日 5月20日(日)
- ・時 間 午前の部 9:30～11:30
午後の部 13:30～15:30
- ・対 象 子ども～大人
(保護者同伴であれば4～5歳から可)
- ・定 員 各30人 ・参加費 無料
- ・服 装 長袖・長ズボン(地面に寝転がってよいもの)、運動靴、帽子
- ・用意するもの バンダナ(大きいハンカチ)、雨具、汗ふきタオル、飲み物

●自然観察会 5/12(土)から電話受付
「さし木・根分けで緑を増やそう」

ぐんま自然観察指導員会会員の方を講師にジュウガツザクラのさし木、クリンソウの根分けを行います。この時期に合わせた山野草を取り入れます。

- ・開催日 6月9日(土) 9:30～11:30
- ・集 合 染料植物園休憩室1階
- ・定 員 30人
- ・費 用 100円(材料費)
- ・用意するもの 筆記用具、軍手などの手袋、ループ(持っている人)

●子どもワークショップ 5/19(土)から電話受付
「お父さんにバンダナを染めよう」

お父さんへのメッセージを入れた木綿のバンダナを、簡単な絞り技法を使って藍で染めます。

- ・日 時 6月10日(日) 10:00～12:30
- ・対 象 小・中学生
- ・定 員 16人 (先着順)
- ・費 用 800円
- ・用意するもの エプロン、汚れてもよい服装
- ・申込み お父さんへのメッセージ(かな15文字以内、☆・!・ハートマークのみ記号可)を添えて、5月19日(土)から電話で受け付けます。

春の観音山丘陵で遊ぼう サクラと新緑が魅力

4月、観音山丘陵は、暖かな春の日差しの中でサクラと新緑を楽しむ季節になります。

3月下旬に早咲きのヒガンザクラなどが咲き始め、4月になるとソメイヨシノやオオシマザクラ、ヤマザクラなどが中旬まで見ることができます。サクラが終わると丘陵は新緑の季節になってきます。木々は萌黄色の若葉に覆われ、多くの植物の花が咲きはじめて、植物観察を楽しみながら散策できるようになります。

また丘陵には、市民だれもが楽しめる多くの公園施設や遊歩道などがあります。白衣大観音のほか、染料植物園、観音山公園、観音山ファミリーパーク、洞窟観音、野鳥の森、

キャンプパーク・ジョイナスなどがあり、それぞれ豊かな自然に囲まれ、市民憩いの場となっています。

最近話題になっている上野三碑の「山ノ上碑」や「金井沢碑」は高崎自然遊歩道のコース上にあります。この遊歩道には、山名城址や根小屋城址、その周辺には、万葉集の歌が刻まれた石碑が並ぶ「石碑の路(いしぶみのみち)」があり、山名八幡宮から少林山達磨寺まで、高崎の史跡を見て、歴史を感じて散策できる遊歩道ですので、一度は歩いていただきたいところです。遊歩道のマップは市観光課で配布しています。

春の丘陵は、年間を通じてもっとも自然の素晴らしさを感じられる季節です。県内では珍しい温帯林の魅力的な多様性など、豊かな森の表情が見られますので、この季節に自然とふれあい、楽しく遊んでいただきたいと思います。

月 間 予 定 表			
4 月		5 月	
1 日	染色体験日(藍染) ↑	火	休園日 ↑
2 月	休園日	水	染色体験日(藍染)
3 火		木	染色体験日(藍染)
4 水	染色体験日(草木染)	金	企画展アーティストーク
5 木		土	染色体験日(草木染)
6 金		日	染色体験日(草木染)
7 土	自然観観察会①	月	休園日
8 日	染めてみようシリーズ 「草木染木綿のTシャツ」	火	
9 月	休園日	水	
10 火		木	草木染 デザイン①
11 水		金	
12 木		土	藍染 筒描染① 企画展ギャラリートーク 「お母さんにバンダナを 染めよう」
13 金		日	
14 土		月	休園日
15 日	染色体験日(藍染)	火	
16 月	休園日	水	染色体験日(藍染)
17 火		木	草木染 デザイン②
18 水	染色体験日(草木染)	金	
19 木		土	藍染 筒描染②
20 金		日	「自然と友だちになろう ネイチャーゲーム」
21 土		月	休園日
22 日	「菊池周子の草木による 和紙夾額染」 ↓	火	
23 月	休園日	水	
24 火	休館日・展示替	木	草木染 デザイン③
25 水	休館日・展示替	金	
26 木	休館日・展示替	土	藍染 筒描染③ 企画展ギャラリートーク
27 金	企画展初日 ↑	日	葉っぱワークショップ
28 土	企画展ギャラリートーク	月	休園日
29 日	「里山たんけん春」 午後のみ染色体験(藍染)	火	
30 月	染色体験日(藍染)	水	
31		木	草木染 デザイン④ ↓

染色体験日

電話027-328-6808

藍染と草木染の染色体験ができます

簡単な絞り技法を使った草木染と藍染の染色体験をすることができます。電話で染料植物園(Tel.027-328-6808)にお申し込みください。

- ・藍 染 4/1(日)、15(日)、29(日)午後のみ、30(月祝)
5/2(水)、3(木)、5/16(水)
- ・草木染 4/4(水)、18(水)、5/5(土)、6(日)
- ・時 間 午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:30~15:30
- ・定 員 各15人 (先着順)
- ・費 用 草木染 絹ポケットチーフ 600円
絹ブチスカーフ 1,200円
藍 染 木綿ハンカチ 600円
木綿バンダナ 1,000円

応募しやすくなりました

講習会の申し込み

植物園の講習会は、往復はがきのほか、ファクスやメールでの申し込みができるようになりました。申し込み方法は下記のとおりです。

講習会の締切日は当園必着の日です。応募者多数の場合は抽選します。定員に満たない場合は、先着順で講習会の前日まで電話で申し込みを受け付けます。

申し込みは、往復はがき、ファクス、メールそれぞれ1枚(回)につき一人、1講習会で受け付けます。1回のファクスやメールで複数人や複数講習のお申し込みはできません。

【往復はがきの場合】

往復はがきのお申し込みは、「往信」裏面に講習会名・住所・氏名・電話番号を書いてください。「返信」表面にご自身の郵便番号・住所・氏名を書いてお送りください。締め切り後に返信します。

〒370-0865 高崎市寺尾町2302-11 高崎市染料植物園
(電話:027-328-6808)

【ファクスの場合】

ファクスでのお申し込みは、講習会名・ご自身の住所・氏名・電話番号・ファクス番号を書いて当園(ファクス:027-328-6818)へお送りください。

締め切り後、発信もとのファクス番号にご連絡します。

【メールの場合】

メールでのお申し込みは、件名に講習会名と講習日(複数日の場合は初日)を記入し、本文に住所・氏名・電話番号・ご自身のメールアドレスを書いて当園へお送りください。住所、氏名等の記入事項は添付ファイルとしないで、直接メール文に記入をお願いします。

Eメール:senryou@city.takasaki.gunma.jp

締め切り後、当園から発信元のアドレスにご連絡します。

【注意】

メールでお申し込みの方は、植物園からの返信メールを受け取れるよう設定をご確認ください。応募した講習会で締め切り後(1週間程度)に返信メールがない場合は、電話で植物園にお問い合わせください。

▽植物園・工芸館の開園・開館時間のご案内

開園・開館時間 9:00~16:30

4~8月の土・日・祝 9:00~18:00

入園・入館は閉園・閉館の30分前までです。

(休園日は月曜日、月曜日が祝日のときは翌日)

- 休館日のお知らせ 4月24日(火)・26日(水)・27日(木)は、展示替えのため染色工芸館は休館します。園内の散策をお楽しみ下さい。